

『魔法の小部屋』 寸評

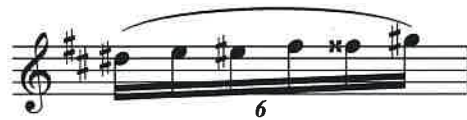
- ・不気味なうごめきに満ちてておもしろい
- ・おちつきのないファゴットがよいかんじ
- ・各楽器のざわめきが交錯する m.9-12 よく練られている
- ・木管三重奏をよく手の内におさめた
- ・タイトルもさまざまにとらえかたができる

完成度をさらに上げるために

- ・ m.1 クラリネットも *mp* でよいとおもう
- ・ m.4 b.4 カラッポではなく m.5 につきすすむいきおいがほしい
たとえばクラリネットに走句をもたせる



- ・ m.6 b.4 おなじく Ob. の走句をさらにいきおいよく



- ・ m.15 Ob. *mf* を振ってそのままおわたの方がよい
- ・ 発想標語「楽しげに」むしろ「なにかさまよいながら」とか
- ・ m.5 おなじく「わくわくするような」むしろ「なにかの到来を待ちつつ」とか
- ・ m.16 休符3拍分 四分休符+二分休符でもよい

m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

たいへんよくできました。

持磨 勉